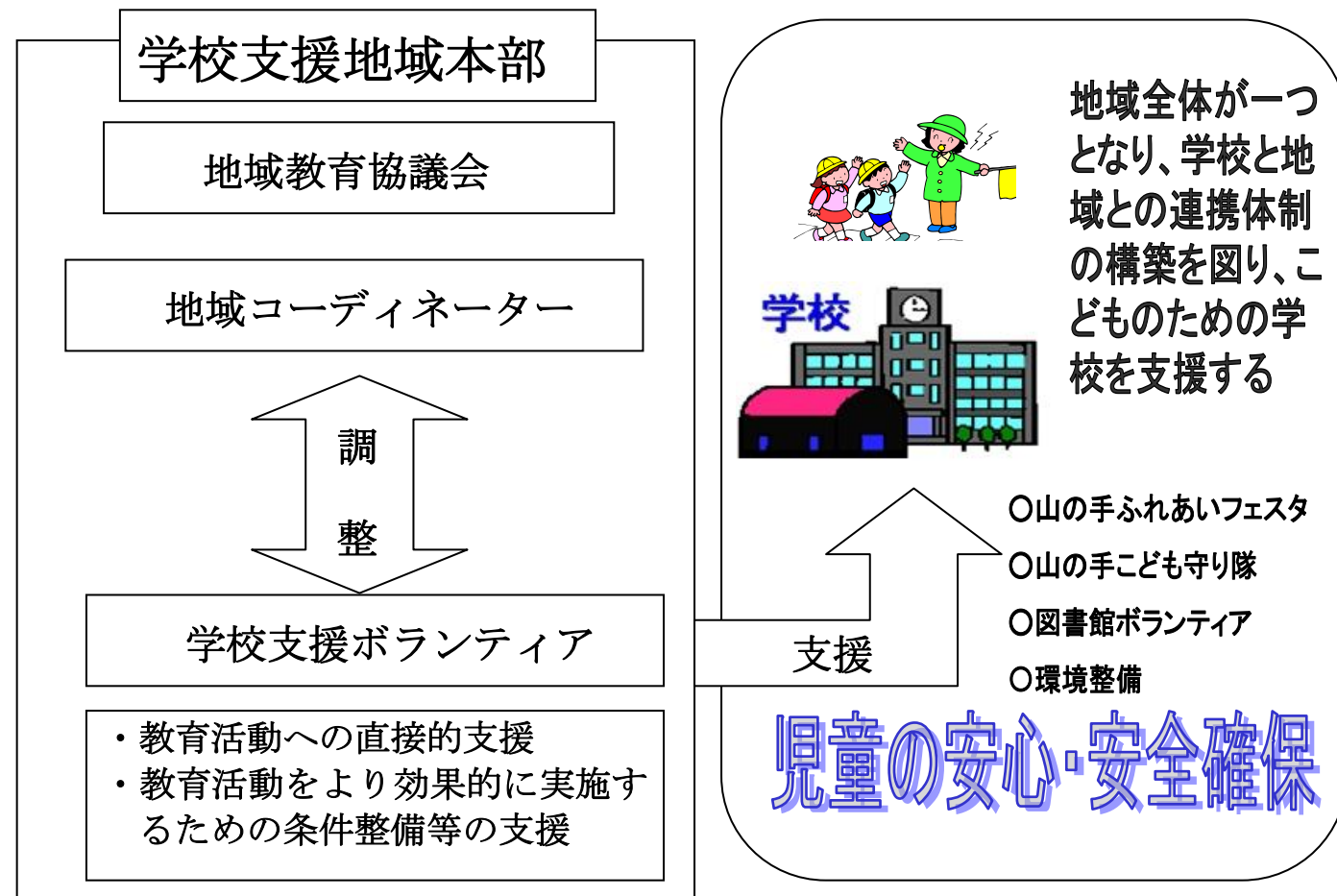


学校支援地域本部事業

「学校支援地域本部」とは、学校を支援するため、学校が必要とする活動について、地域の方々をボランティアとして派遣する組織で、いわば地域につくられた学校の応援団といえます。これまでも各学校では、地域のボランティアの協力を得ながら学校運営や教育活動を行っており、学校支援地域本部は、そうした取組をさらに広げるものです。地域のボランティアが学校を支援する、これまでの取組をさらに発展させて組織的なものとし、地域と力をマッチングして、より効果的な学校支援を行うものです。平成20年度より、文部科学省生涯学習政策局の事業としてスタートしました。



事業の目的と特色

- ・学校の教育活動を家庭や地域に報せるのみならず、広く家庭や地域に学校教育への参画を求める。
- ・学校・家庭・地域社会がそれぞれの役割を果たしながら、ともに第二小児の健全育成に尽力する。
- ・「山の手ふれあいフェスタ」を通じて、「子どものため町づくり」を進める。
- ・地域全体で学校教育を支援するため、学校と地域との連携体制の構築を図り、多様な形態の教員支援をする。

平成27年度

学校支援地域本部事業の取り組み

山の手の手つな—みんなで支える学校

みんなで育てる子ども—



土佐市立高岡第二小学校